

○ すべりこみセーフ、なるか 庭仕事の担い手あらわる



まずはカンナを片付けて、と思いましたが何とんでも数が半端ない！

50年以上の長きにわたって外の仕事をやってくれていた「ただおさん」が8月に急きょやめることになり、庭の手入れをどうしたものかと途方に暮れている、という話は以前お伝えしました。このまま冬になって雪をかぶっちゃうかなあ、と覚悟していたところ、この仕事に興味があるという若者が登場。すぐにお問い合わせすることにしました。しかし何十年もの間、まるっきりお任せで仕事をしてもらっていたので、具体的に何をしていたのか私もよく知らない、という大問題にぶ

つかりました。近づいてくる初雪におびえながら、手探りで冬支度を進めております。もう少し仕事を見ておけばよかったなあ、と嘆いても後の祭り。

○ ↑↑↑こちら側のどこからでも開けません↑↑↑

30年以上前から作り続けている黒豆の煮豆。夏の間は気温が高すぎてしばらくお休みしていましたが、秋になり製造再開いたしました。足かけ4日かけて煮あげた豆を袋に詰めて真空包装機にかけます。シューツという音とともに袋の中の空気が抜けて、上部が熱で閉じられます。が、久しぶりの袋詰めということもあり、うっかりミスをしてしまいました。袋の横に三角の切り込みがあり、手で裂けるようになっていたところ、切り込みよりも下の部分を閉じてしまいました。つまり切り込みを横に裂いても、袋が開かないのです。いっそのこと切り込みがなければ「いまだ

き不親切な包装だな、もう」となりますが、切り込みがあるのに開かない、では「騙された！」ということになってしまいます。そんなわけで現在店頭では言い訳POPとともに販売させてもらっております。「しょうがないなあ」とご自宅でハサミで開けるもよし、親しいお友達に贈ってドッキリさせるのもよし。いえ、すいません。次からは気を付けます。



最近はどこからでも開けられる袋も珍しくありません。あれは表面に小さなキズをいっぱいつけてある、のだそうです。

○ 犬猫犬猫犬、ときどきハムスター。犬派猫派いりみだれております



なるべく平等に扱うよう、気を使いました。あ、ハムスターが猫より大きくなってしまった。

当園のスタッフは動物好き。7名中犬を飼っている家が三軒、猫を飼っているのが二軒。国内家庭のペット飼育率は二割ほどらしいので、ずいぶんと高い割合です。店の中で「うちの子が一」などと聞こえるので誰かの子どもの話かと思えば、たいていはペットの話題で盛り上がっています。今回「通信に載せたいので写真を」とお問い合わせすると、すぐさま皆さん送ってくれました。5枚も6枚も...